



1 レース等の大会結果

日程	レース名 * 優勝者〔氏名/国籍：チーム名等〕	場所	来場者数	出場選手数
10月 13日(金)	チームプレゼンテーション	オリオンスクエア	4,800人	107人/19チーム
10月 14日(土)	第5回ジャパンカップホープフルクリテリウム ＜JCF及び全国高等学校体育連盟自転車競技専門部公認＞ *〔小林優生/日本：山梨県立笛吹高等学校〕	大通り周回コース (3周6.75km)	55,000人	33人/16チーム
	ガールズケイリンスペシャルレース *〔小泉夢菜/日本：埼玉122期〕	大通り周回コース (1周2.25km)		7人
	ジャパンカップクリテリウム (UCI公認競技) ※12回目の開催 *〔エドワード・トゥーンズ/ベルギー ：トレック・セガフレード〕 3連覇	大通り周回コース (15周33.75km)		107人/19チーム
10月 15日(日)	ジャパンカップサイクルロードレース (UCI公認競技「UCIプロシリーズ」) ※30回目の開催 *〔ルイ・コスタ/ポルトガル ：アンテルマルシェ・シルキュス・ワンティ〕	森林公園周回コース (13周133.9km)	74,000人	107人/19チーム

2 主な取組内容

(1) ハイレベルなレースの展開

- ・ 過去最多となるワールドチーム7チーム招聘

【出場チーム】※1チーム当たり6名を上限に出場

チームカテゴリー	チーム名等（国名）
ワールドチーム （トップカテゴリー）	・ アンテルマルシェ・シルキュス・ワンティ（ベルギー） ほか6チーム
プロチーム	・ チームノボノルディスク（アメリカ）ほか2チーム
コンチネンタルチーム（海外）	・ リュブリャナ・グスト・サンティック（スロベニア）
コンチネンタルチーム（国内）	・ 宇都宮ブリッツェンほか6チーム
日本ナショナルチーム	・ JCF 推薦選手



▲ジャパンカップクリテリウム優勝者
（エドワード・トゥーンズ/ベルギー）
：トレック・セガフレード



▲ジャパンカップサイクルロードレース優勝者
（ルイ・コスタ/ポルトガル）
：アンテルマルシェ・シルキュス・ワンティ



▲ジュリアン・アラフィリップ（スーダル・クイップステップ）
クリテリウムにおいては、スプリント賞獲得（4週目）、
ロードレースにおいても、2回の山岳賞を獲得
（3週目、6週目）するなど、様々な場で見せ場を作ってくれた。

(2) 記念大会の盛り上がりの創出

ア 市内小中学生を対象としたクリテリウムパレードラン **新規**

クリテリウムレース前の出場選手等と一緒に走るパレードランに、市内小中学生33名が参加し、参加した子供たちに大変好評だった。

【参加した小中学生からの感想】

- ・ 友達から羨ましい、応募すれば良かったなどと言われた。
- ・ 多くの観客がおり、緊張したが、大通りを自転車で走れて楽しかった。

イ ロードレース山岳賞ポイント（古賀志林道山頂）付近の路面装飾 **拡充**

レースの見どころの一つである山岳賞ポイントへの路面装飾を実施し、新たな撮影スポットとして山頂で記念撮影をしている方が多くいた。

ウ これまでの歴史や歩みを取り入れたジャパンカップミュージアム **拡充**

市民をはじめとする多くの方々にジャパンカップの歴史や歩みを発信することができ、来場者から大変好評だった。

（実施日：9月30日～10月15日）

エ ロードレース及びクリテリウム歴代優勝者のビッグフラッグ掲出 **拡充**

オリオン通り内にロードレース及びクリテリウム歴代優勝者のビッグフラッグを掲出し、オリオン通りをジャパンカップ一色に染めることができた。

（実施日：10月2日～15日）



▲小中学生パレードランの様子



▲ロードレース山頂地点の様子

(3) ジャパンカップの魅力発信の強化

ア 海外メディアへの発信 **新規**

- ・ 欧州16カ国約10,000社の新聞社放送局などの報道機関に大会情報や宇都宮市の観光情報を発信

イ パブリックビューイングの実施 **拡充**

- ・ クリテリウム及びロードレースのパブリックビューイングを、昨年度より実施場所を拡充して実施し、会場は多くの人で賑わっていた。

ウ ハイクオリティなレース映像の配信 **拡充**

- ・ ロードレースにおいて、古賀志林道下り区間に新たに電波増幅車両を設置し、通信環境の向上を図ったことにより、悪天候にも関わらず、これまで以上に美しく見応えのあるレース映像を配信することができ、好評だった。

エ フリーラン参加者の走行中の位置情報とダイジェスト映像を配信

- ・ NTT東日本と連携し、フリーランの参加者にGPSデバイスを装着してもらい、走行中の位置情報をリアルタイムで配信するとともに、参加者一人ひとりのダイジェスト映像を提供でき、参加者に大変好評だった。

【主要国転載数】

- ・ 英語表記48サイト
- ・ フランス語表記17サイト
- ・ ドイツ語表記102サイト
- ・ スペイン語表記15サイト



▲曲師町パブリックビューイングの様子

【参考】付帯レース及びイベント等

	名称	実施日	実施結果
レース等	キックバイク大会	10月14日	オリオンスクエアで開催する、未就学児を対象としたレースを実施 【参加人数：68名】
	フリーラン	10月14日	大会出場選手等と一緒に走れる、誰でも参加可能なロードレースコースの走行体験を実施 【参加人数：46名】
	チャレンジレース	10月14日	JCF登録選手によるレースを実施 【参加人数：134名】
	オープンレース（男女）	10月14日	・JCF及びUCIに登録し、全国大会に出場経験のある選手によるレース（男子）を実施 ・JCF及びUCIの登録選手によるレース（女子）を実施 【参加人数：92名（男子），10名（女子）】
	ホープフルクリテリウム	10月14日	将来が期待される全国の高校生を対象としたレースを実施 【出場選手数：16チーム33名】
	ガールズケイリンスペシャルレース	10月14日	女性競輪選手を対象としたレースを実施 【出場選手数：7名】
	市内小中学生を対象としたパレードラン 新規	10月14日	クリテリウム出場選手と一緒に走る、市内小中学生を対象としたパレードランを実施 【参加人数：33名】

【参考】付帯レース及びイベント等

	名称	実施日	実施結果
イ ベ ン ト 等	ジャパンカップミュージアム 拡充	9月30日 ～10月15日	オリオン通りで開設する、これまでの大会関連品の展示やオフィシャルグッズの販売等を行う期間限定のミュージアムを実施
	ビッグフラッグ 拡充	10月 5日 ～15日	オリオン通りに掲出するロードレース及びクリテリウムの歴代優勝者のビッグフラッグを掲出 【歴代優勝者掲出数：クリテリウム11大会分 ロードレース29大会分】
	ジャパンカップサイクルロードレース記念杯	10月20日 ～22日	宇都宮競輪場における大会名を冠した記念競輪を実施
	ジャパンカップウェルカムフラワー	10月10日 ～15日	地元城山地区による選手や来場者へのおもてなし事業を実施 (コスモスを栽培し、ロードレース沿いに設置)
	ジャパンカップトレイン	10月13日	東武鉄道と連携した、東京浅草からの直通列車を運行 【参加人数：77名】
	ウェルカムジャパンカップ	10月13日 ～15日	中心商店街等と連携した誘客促進キャンペーンを実施 (店舗利用者は抽選でジャパンカップの景品が当たる。) 【店舗数：186店舗】

【参考】付帯レース及びイベント等

	名称	実施日	実施結果
イ ベ ン ト 等	オフィシャルツアー	10月13日 ～15日	日帰りから2泊3日までの東京駅発のバスツアーを実施 ①プレミアム2泊3日コース（カンデオホテルズ宇都宮） ②スタンダード1泊2日コース（ユニゾインエクスプレス宇都宮） スタンダード1泊2日コース（カンデオホテルズ宇都宮） ③日帰りコース 【参加人数：①～③合計62名】
	ジャパンカップストリート	10月14日	オリオン通りにおける自転車メーカー等による販売ブースを出展 【出展数：26社】
	BMXパフォーマンス	10月14日	宇都宮二荒山神社大鳥居前で実施する、クリテリウムのオープニングパフォーマンスを実施
	人気漫画「弱虫ペダル」とのコラボレーション	10月14日 15日	作者である渡辺航氏によるトークショーやクリテリウムパレードラン走行やサイン会を実施 【サイン会参加人数：196人（トナリエ宇都宮） 147人 （宇都宮市サイクリングターミナル）】